

令和 3 年度 新規・主要事業調書
(第 7 回補正予算分)

目次

新規・主要事業調書一覧 -----	1
-------------------	---

新規・主要事業調書（個票） -----	3
---------------------	---

福祉健康部 -----	4
-------------	---

健康課 -----	4
-----------	---

生涯学習部 -----	5
-------------	---

生涯学習課 -----	5
-------------	---

令和 3 年度 新規・主要事業調書一覧

(第 7 回補正予算分)

令和3年度 新規・主要事業一覧(第7回補正予算分)

施策体系	事業名称	事業区分	事業概要		課名
3	人権が尊重され、市民が輝く、文化の薫り高いまち				
	3	生涯学習・文化・スポーツ活動の推進			
	1	生涯学習・スポーツ			
		生涯学習施設の利用促進	継続事業	市民の生涯学習施設の利用料金の半額減免により市民の芸術文化活動の継続を支援する。	生涯学習課
6	持続可能な行財政経営を進めるまち				
	1	健全で効果的・効率的な行財政運営の推進			
	1	行政経営			
		セラビーいこまトイレ改修	継続事業	セラビーいこま(メディカル棟・健康棟)において、トイレの改修工事を実施する。	健康課

令和 3 年度 新規・主要事業調書（個票）

（第 7 回補正予算分）

令和3年度 新規・主要事業調書(第7回補正予算分)

福祉健康部

1. 基礎情報

担当課名		健康課	
事業名	セラビーいこまトイレ改修		
事業区分	継続事業	施策体系	6 持続可能な行財政経営を進めるまち
会計区分	一般会計		1 健全で効果的・効率的な行財政運営の推進
主な予算費目	款 4 項 1 目 3	取組No.	1 行政経営
補助金等	☐ 有 (☐ 国 ☐ 県 ☐ その他) ☒ 無		②3 今後も活用していく公共施設等について、長寿命化を進めます。
実施主体	☒ 市 ☐ 県 ☐ 国 ☐ その他		
根拠法令等	☐ 有 ☒ 無 名称		
事業期間	☐ 単年度(年度) ☐ 単年度繰返(年度 ~ 継続) ☒ 複数年(2 年度 ~ 4 年度)		

2. 事業の概要

現状・課題	妊婦・高齢者がよく利用する施設であるが、洋式化がほとんど進んでいない状況である。			
目的・意図	(当該事業を実施することによって何をめざすのか) 休日夜間応急診療所や未就学児童の通園施設の利用者、健康課事業に参加する乳幼児や妊婦、高齢者等の利用者に対する利便性の向上及びセラビーいこまの衛生環境の改善が図られる。			
事業の概要 (全体計画)	事業の対象	セラビーいこま (対象数:)		
	総事業費 (2 年度 ~ 4 年度)	103,582千円		
	セラビーいこま(メディカル棟・健康棟)において、トイレの改修工事を実施する。 工期: R3年11月~R4年7月予定			
各年度の概要	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	・トイレ洋式化設計等 3,449千円	・トイレ改修工事(メディカル棟・健康棟) 100,133千円	・トイレ改修工事(メディカル棟・健康棟) 100,133千円(R3から繰越)	
事業費A (千円)	3,449	100,133		
国・県支出金				
起債		90,100		
その他の特財				
一般財源	3,449	10,033		
職員従事者数(人・年)B	0.2	0.2	0.2	0
人件費C=B×6,700千円	1,340	1,340	1,340	
概算コスト A+C	4,789	101,473	1,340	

3. 事業実施に当たっての必要性・有効性等

(事業実施に当たって、具体的にどの程度市民ニーズがあるか、事業実施による効果や成果はどの程度か、事業費や職員従事者数等を踏まえて事業効率を図っているか、事業の先進性や独自性などシティプロモーションに寄与するかなど、また、過去に議会で一般質問や要望があった場合など特筆すべき内容を記入してください。)

メディカル棟には応急診療所や未就学児童の通園施設があり、健康棟の利用者も乳幼児や妊婦、高齢者が多く、トイレの洋式化の要望が高い。また、乳幼児健診や育児相談での利用者も多く、おむつの交換等が可能な多目的トイレも必要。衛生的な環境整備は強く望まれている。

4. その他特記事項

令和3年度 新規・主要事業調書(第7回補正予算分)

生涯学習部

1. 基礎情報

担当課名		生涯学習課	
事業名	生涯学習施設の利用促進		
事業区分	継続事業	施策体系	3 人権が尊重され、市民が輝く、文化の薫り高いまち
会計区分	一般会計		3 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進
主な予算費目	款 8 項 5 目 2	取組No.	1 生涯学習・スポーツ
補助金等	☐ 有 (☐ 国 ☐ 県 ☐ その他) ☒ 無		①3 生涯学習施設を利用者にとって快適で魅力的な施設であり続けるために、施設の管理や運営を指定管理者と連携して行います。
実施主体	☒ 市 ☐ 県 ☐ 国 ☐ その他		
根拠法令等	☐ 有 ☒ 無 名称		
事業期間	☐ 単年度(年度) ☐ 単年度繰返(年度 ~ 継続) ☒ 複数年(2 年度 ~ 3 年度)		

2. 事業の概要

現状・課題	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、本市の生涯学習施設は令和2年4月から5月末まで貸館利用を停止し、再開後も施設の利用制限や活動自粛等の影響により施設の貸館利用が大幅に減少した。 施設の貸館利用の減は市民の芸術・文化活動の停滞でもあり、一定の感染防止対策のもとでこれらの活動が継続して行われるよう支援する必要がある。			
目的・意図	(当該事業を実施することによって何をめざすのか) 市民による生涯学習施設の利用料金の減免を行うことにより、施設の感染防止対策や利用制限(利用定員の1/2以下)のもとでも市民の生涯学習活動の負担を少しでも減らし、市民の文化・芸術活動の継続支援と活性化を図る。			
事業の概要 (全体計画)	事業の対象 生涯学習施設を利用する市民 (対象数:) 総事業費 (2 年度 ~ 3 年度) 34,119千円 市民(非営利・営利団体)の施設利用料金の1/2減免を令和2年9月から令和3年9月末までの期間実施してきたが、令和4年3月末まで継続する。(指定管理者の施設管理における減免分相当額は施設の維持管理経費の不足分として指定管理者へ委託料を追加する)			
各年度の概要	令和2年度 市民の生涯学習施設利用料金の1/2減免(令和2年9月~令和3年3月) 11,565千円(別途、歳入減(コミセン使用料)△1,001千円あり)	令和3年度 市民の生涯学習施設利用料金の1/2減免 ・R3.4~9【第1回補正分】 10,930千円(別途、歳入減△1,048千円あり) ・R3.10~R4.3【第7回補正分】 11,624千円(別途、歳入減△1,048千円あり)	令和4年度	令和5年度
事業費A(千円)	11,565	22,554		
国・県支出金	11,565	10,930		
起債				
その他の特財				
一般財源		11,624		
職員従事者数(人・年)B	0.3	0.3	0	0
人件費C=B×6,700千円	2,010	2,010		
概算コスト A+C	13,575	24,564		

3. 事業実施に当たっての必要性・有効性等

(事業実施に当たって、具体的にどの程度市民ニーズがあるか、事業実施による効果や成果はどの程度か、事業費や職員従事者数等を踏まえて事業効率を図っているか、事業の先進性や独自性などシティプロモーションに寄与するかなど、また、過去に議会で一般質問や要望があった場合など特筆すべき内容を記入してください。)

【必要性】施設の利用制限(利用定員の1/2以下)に伴い、施設の利用者は従前より広い貸室の利用や利用室数の増を余儀なくされており、利用料金の減免についての市民のニーズは非常に高い。

【効果】施設利用料金の減免により施設の利用は大幅に改善(令和2年6月期(令和元年度同期の約36%)→令和3年6月期(令和元年度同期の約85%(※ワクチン接種会場としての利用分を除く))しており、効果は非常に高い。

4. その他特記事項